

令和 8 年度 協働のまちづくりチャレンジ事業申請書

※提出された申請書の内容は、個人情報を除いて公開する場合がありますので、ご了承ください。

※太枠の中をご記入ください。

申請部門	スタート部門
※プルダウンから選んでください	

【1】事前相談

（1）市民活動サポートセンターコーディネーターへの事前相談 ※スタート部門は必須、一般・団体連携部門は任意です

コーディネーター名	中田チーフコーディネーター、森田コーディネーター
事前相談日	4月3日、4月17日、4月24日
※複数回相談した場合、全てご記入ください	

（2）協働を希望する課への事前相談 ※スタート部門は任意、一般・団体連携部門は必須です

協働希望課名	スポーツ振興課、障害福祉課
事前相談日	3月25日
※複数回相談した場合、全てご記入ください	

【2】応募要件

該当する部門の応募要件の太枠内に、○を記載してください。（プルダウンになっています）

団体要件		
該当の部門	要件内容	
全部門共通	5名以上で構成し、主に金沢市内で活動し、今後も活動を予定している団体である。	○
スタート部門	事業内容にかかわらず、この部門で過去に採択された団体ではない。	○
スタート部門	法人格を取得しておらず、かつ設立から3年以内の団体である。	○
一般部門、団体連携部門	運営に関する規約等があり、1年以上の活動実績を持っている。	
一般部門	事業内容にかかわらず、この部門で過去3回以上採択された団体ではない。	
団体連携部門	事業内容にかかわらず、この部門で過去2回以上採択された団体ではない。	
団体連携部門	異なる複数の団体による連携提案である。（申請者・団体概要をそれぞれ記入要）	
事業要件		
該当の部門	要件内容	
全部門共通	営利活動、宗教・政治活動を目的としていない。	○
全部門共通	申請事業について、国、地方公共団体又はこれらに準ずる団体から助成を受けていない。	○
全部門共通	既に地域や団体が実施している事業そのものではない。	○
全部門共通	翌年3月31日までに事業を完了できる。	○
一般部門、団体連携部門	一度採択された事業ではない。（新しい工夫・発展性が見受けられる場合は対象とする。）	

【3】申請者・団体概要

団体の名称	Ponte～人の繋ぎめになれますように～
団体名称のフリガナ	ポンテ
構成員	計 5 名
(内訳)	(1) 市内関係者 5 名 (2) その他 名
設立年月日 (西暦)	2025 年 5 月 1 日 (設立 1 年目)
団体概要	※記入しきれない場合、別に資料 (団体パンフレット、HP等) を併せて提出してください。
(1) 設立の目的	統合失調症になって13年が経ち、絶望していたあの頃から今は、人の役に立ちたいと思えるようになったこと。福祉のサービスを利用してきて、生活、仕事、余暇活動を充実させることを実感しており、さらには、自助グループも立ち上げまでできました。仕事では福祉就労のB型(農福連携)から始まり、現在一般就労(障がい者雇用)で働く。余暇活動のソーシャルフットボールでは、アジア大会に出場することができ、また、GHの代表から何度も講演(学校、企業、病院、家族会、被災地等)のゲストで誘っていただき、自己肯定感が向上して、この経験を他の当事者の方にも良い影響が出ると思ってる。話し手と聞き手側両方にメリットあります。
(2) 今後の目指して いきたいこと	現在、障がい者雇用で短時間勤務で働いていて、自分の職場の上司だけでなく現場で一緒に働く人達まで障害理解を進めている。フルタイムで働くためのモデルケース作りそれを、他の企業様などや当事者にも広めていくべきだと考えてます。自分が当事者だから自分の成功体験が一番の強みです。また、GHでの生活をしてこんなに人生が変われる場所なんだということも身をもって経験したのでそれを支援者または当事者の方に伝えたい。GHの運営体制や入居率を変えていく。来年の構想ですが、ソーシャルフットボールで生きがいを見つけ生活が豊かになれたことを広め、ソーシャルの参加率を増やし、運営面でも関わっていただける方も集め、将来ソーシャル交流会+講演会を実行するために、今は講演会で回復のきっかけになったことを話し、興味をもってもらうことを目的とする。精神障がいのイメージ偏見や差別を軽減するべく活動していく。地域生活している当事者にこの先の生活も希望が持てることを伝えていく。当事者の講演会をすることで、話し手は自己肯定感の向上を図り、人のためにもっとなにかしたいと思ってもらうのも一つの狙い。自己肯定感を高めあう、当事者の集団をつくる。
活動概要	以下に記入してください。
(1) 主な活動履歴	◆2025年5月18日 Myヴィレッジ 当事者として講演(ルミナス) ◆2025年5月31日 第35回日本精神保健看護学会 当事者として登壇(ルミナス) ◆2025年8月11日 のとささえーる活動@すず椿 ◆2025年9月4日 個別面会@十全病院 ◆2025年9月9日 石川県精神保健福祉家族会連合会の相談員研修会 ◆2025年9月15日 のとささえーる活動@珠洲市内 ◆2025年9月23日 金沢大学研究協力@NEIGHBOR AGITO ◆2025年10月18日 珠洲カフェ ゲストスピーカーとして登壇@珠洲市商工会議所 ◆2025年10月28日 株式会社アース社員研修@学びの杜のいちカレード ◆2025年11月13日 GHの入居者様 個別相談を受ける@NEIGHBOR AGITO ◆2025年11月24日 のとささえーる活動@蛸島集会所 ◆2026年1月19日 のとささえーる活動@蛸島集会所 ◆2026年1月30日 職業人講話@高松中学校 ◆2026年3月26日 株式会社アース社員研修@学びの杜のいちカレード ◆2026年5月1日 金沢大学 ゲストスピーカー登壇予定 ◆2026年5月30日 (予定)一般社団法人コミュニティ・メンタルヘルスアウトリーチ協会第四回金沢大会ヒューマンライブラリー@金沢医科大学病院
(2) 得意分野・ 活躍できること	GENESIS株式会社、ヴィンセドールルミナス、能登半島地震震災復興支援団体『のとささえーる』、医療法人社団 岡部診療所、金沢医科大学、公立小松大学、珠洲カフェ、特定非営利活動法人ふれあい工房たんと、株式会社ひまわり、生きづらさを抱える人の当事者団体ピアサポートセッション『Tips』
※専門的知見、連携先、 アピールポイント等	
HP,SNSのURL	https://www.bestponte.com/

【４】企画内容

提案事業のテーマ	金沢市未来共創計画の5つの基本方針の中から、該当するテーマを選んでください。 【参考】未来共創計画の一覧はこちら↓ 未来共創計画 基本方針一覧
テーマ（プルダウン）	小テーマ（左セルでテーマを選ぶと、選択肢をプルダウンから選ぶことができます）
基本方針2_暮らしづくり	(3) 心身ともに健やかに暮らせる健康都市の推進
※テーマが複数に渡る場合、副次的なテーマを以下から選択してください。	
協働を希望する課名 ※スタート部門は任意	障害福祉課、スポーツ振興課
企画のタイトル	Our history~誰かの心に届きますように~
事業の概要	※①～③の流れに沿って、具体的に記載してください。
①現状の地域課題 (金沢市における困りごと、改善したい点、従来認識されていなかった課題 等)	精神障がいの偏見や差別はまだまだある。解消するために、自分達が病気になってよかったと思えるほどの経験してきたストーリーを同じような状況にいる人から、学生や医療従事者に伝えるべきだと考えています。同じような境遇の人には希望を、学生や医療従事者には精神疾患者への関わり方のヒントを学び意識改革させたい。それ以外の方々にも、生活の生きる工夫などの発見も得られると思っています。精神に障害のある方の社会参加や自立ができるようになるためのロールモデル(成功事例)のようなものが少ないと感じています。私達も自立に向けて訓練中の身ではありますが、着実に前進していると実感していますので、途中段階ではありますが、その体験を発信していく必要があると存じます。
②ねらい・コンセプト (①で記載した課題解決のために、 ・アプローチする方向性 ・工夫する点 ・協働する意義 ・市民が共感できる点 等)	協働する意義として、信頼性が付く、普段リーチできない層に届く(一般市民、精神疾患に無関心層)そして、精神障害への偏見や差別の軽減、当事者のリアルな声の収集、地域共生社会の実績作り。

年間事業スケジュール案について、必要があれば使用してください

- ・働く場が限定されやすい
- ・合理的配慮が地域企業に浸透していない
- ・精神障がい見えにくさゆえの誤解や警戒がある
- ・知的障害は保護対象として過小評価されやすい

実施内容：就労、生活(暮らし)、余暇中心のリカバリーストーリー

①イベントの目的

- ②実施予定時期(予定) 2026年 10月

③開催場所(予定) 金沢未来のまち創造館

④対象者（ターゲット）：登壇関係者5人、医療福祉3人、学生2人

⑤参加費 無料

⑥参加見込み人数 10人

⑦内容

- ・当事者2～3名をゲストスピーカーとして呼び講演する。

ハーブ農園ペザン 眞木様(予定)

エンデバーメイト 山下様(予定)

一般就労(オープン) 福田様(予定)

⑧広報・周知の方法

- ・ SNS(Instagram)
- ・ 公民館や市の公共施設にもチラシを置かせていただく
- ・ 金沢市の広報
- ・ 各団体にも協力をお願いする
- ・ 口コミ、紹介

⑨イベント時にアンケートを取る

- ・感想などのアンケートを取り、来年度以降の活動に繋げる

[illegible]

④実施内容案	現状の地域課題																																																																																																			
年間事業スケジュール案について、必要があれば使用してください	『統合失調症 100人に1人の身近な病気を正しく知る』 参考資料・・・ [日本経済新聞 WEBニュースより抜粋 NIKKEI プラス1 2022年11月26日付] 《事業②》チャレンジイベントの実施 実施内容：統合失調症と診断された僕が日本代表のピッチに立つまで 精神科医と語る『回復とスポーツ』 ①イベントの目的 ・ 専門家の視点と当事者の視点から回復のきっかけについて考えるきっかけ作り ②実施予定時期：2026年12月(予定) ③対象者（ターゲット）：登壇関係者10人、医療福祉10人、学生5人、一般市民5人 ④予定場所：未来のまち創造館 ⑤参加費 無料 ⑥参加見込人数 30人 ⑦内容 ・ 精神科医を呼び対談する 医療法人積仁会岡部病院 理事長 前田義樹先生 ⑧広報・周知の方法：・ SNS(Instagram) ・ 公民館や市の公共施設にもチラシを置かせていただく ・ 金沢市の広報 ・ 各団体にも協力をお願いする ・ 口コミ、紹介 ⑨イベント時にアンケートを取る ・ 感想などのアンケートを取り、来年度以降の活動に繋げる 年間事業スケジュール案:下記参照																																																																																																			
事業スケジュールひな形	<table><tr><th>年間スケジュール案</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></tr><tr><th>事業内容・準備</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th></tr><tr><td>SNS紹介</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>会場予約</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>チラシ作成</td><td></td><td>●</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>告知</td><td></td><td></td><td></td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>イベント開催</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>報告書作成</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>成果発表会</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr></table>	年間スケジュール案											事業内容・準備	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	SNS紹介	●	●	●	●	●	●	●	●			会場予約	●										チラシ作成		●	●								告知				●	●	●					イベント開催							●				報告書作成								●			成果発表会									●	
年間スケジュール案																																																																																																				
事業内容・準備	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																										
SNS紹介	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																												
会場予約	●																																																																																																			
チラシ作成		●	●																																																																																																	
告知				●	●	●																																																																																														
イベント開催							●																																																																																													
報告書作成								●																																																																																												
成果発表会									●																																																																																											

事業効果	※金沢市における効果や、事業の対象者が具体的にどうなるか等、記載してください。
期待できる事業効果 (広く市民が共感できるか、他団体や行政・企業とのつながり、協働の効果がみえるか 等)	一般市民には『精神障がい＝怖い』という単純イメージが崩れる。共感や関心が生まれる。学生の方は、精神障害者と関わることに不安がある割合の減少、一緒に活動しても良い割合の増加、イベント後の関連イベント参加率増加、当事者の方は、自分の将来に希望があるという割合が増加。イベント後1か月以内の外出・社会参加回数の増加、ピア活動や地域活動への参加意向を示す割合が増加。医療従事者の方は、研修・勉強会への参加意向の割合の増加。
その他 特記事項 (今回応募した動機・熱意、本事業を通して何を得たいか 等)	団体として、信頼性のある、そして、福祉医療の領域を超えた、一般市民にも自分達の生き様を見てほしい。精神障がいという壁を少しでも薄くできるよう、今自分が住みやすいと感じている金沢市から足元を固め、共生社会の実現に向けてロールモデルを作っていきます。私自身金沢市は住みやすいと感じており、精神患者にとって住みやすいまちづくりをしていきたいです。そして、講演会を通じて、来年度はソーシャルフットボール交流会を開きたいです。運営に関わっていただける人やソーシャルフットボールの参加者を増やしていき、ソーシャルフットボールの魅力を伝えていきたいです。